



雨の日も風の日も、暑い日も寒い日も、森で過ごす森のようちえんは、
保育・幼児教育のひとつです。
その自然の中での保育・幼児教育の基本を一緒に学びましょう！

日時 2025年11月22日（土）・23日（日）

キャンパス 岡山短期大学 講堂と敷地内の自然環境（岡山県倉敷市有城787）

授業料（参加費）

- 一般授業料 ネットワーク会員 15,000円 一般 18,000円
- 発表者授業料（発表者限定参加費） ネットワーク会員 7,500円

（実践レポートの事前提出などが必要です。詳しくは下記URL内の
「実践発表者、大募集！」をご確認ください）

※プログラムの構成上、全日程参加が原則です

※宿泊のご用意はありません。各自ご手配ください。

※お申し込み後のキャンセルは、所定のキャンセル料がかかります。

7-2日前 30%、前日 50%、当日・無断 100%



↑お申し込みはこちら↑

申込み <https://moriyou-college2025.peatix.com>

講師 下村一彦氏（東北文教大学准教授）

基調講演 小林成親

（NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟理事長／

山の遊び舎はらぺこ園長）

主催 NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟

<https://morinoyouchien.org/>

【スケジュール】

= 1 日目 =

10:00 受付開始

10:30-40 開校式

10:40~12:00 《1時限目》基調対談「見守るということ」

下村一彦（ゲスト研究者/東北文教大学）

小林成親（NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟理事長/山の遊び舎はらぺこ）

石井千穂（同理事/森のようちえんまめとっこ）

13:00~15:30 《2時限目》実践報告 × 研究者の考察で「見守る」の豊かさを見つめよう

16:00~17:00 《3時限目》保育計画づくりワークショップ

17:00 終了

18:00~ 《放課後活動》交流会

希望の方は会場をまちに移してもっと深く語り合しましょう！

= 2 日目 =

9:00~11:45 《4時限目》計画をもとにした実践と振り返り

11:45-12:00 閉校式

【学びの視点を広げてくださる先生】

2日間にわたって、ゲスト研究者の下村一彦先生が実践報告を深く考察し、学びを広げてくださいます。

下村一彦氏（東北文教大学准教授）プロフィール

森のようちえんには、保護者・運営者・研究者として関わってきました。

最終学歴）東北大学教育学研究科 博士課程退学、教育学（修士）。

現職）東北文教大学准教授

現在、理事を務める団体）

①森のようちえん等を運営し福島の子どもの外遊びを保障してきた

NPO法人青空保育たけの子（山形県米沢市）

②森のようちえんを運営する 社会福祉法人三瀬保育会（山形県鶴岡市）

③外遊びの保障を中心に学び合い・繋がりづくりの場を提供する

NPO法人園庭・園外での野育を推進する会

④東北教育学会

家族）妻と娘2人。娘たちは、森のようちえん（はらっぱ保育園：山形県山形市）を卒園。



●基調対談

小林成親

長野県の御岳山の麓にある小さな村の公立保育園で14年勤務した後、保護者とともに2005年に「山の遊び舎はらぺこ」を立ち上げる。

2023年に「山の遊び舎はらぺこ」は認定こども園に移行する。

現在、山の遊び舎はらぺこ園長、

NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟理事長、長野県野外保育連盟理事



【問い合わせ先】

NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟 保育委員会

info@morinoyouchien.org